学校教育目標「夢高く　心たくましく　学び合う五小の子－ゆめ　チャレンジ　新しい自分－」

校長室の窓から　No.53

★☆★☆★☆五城目町立五城目小学校　校長室だより　平成２９年９月１２日（火）

○創　立（１４３周年）
明治７年５月７日
○児童数　　２７８名
(H29.9.1 日現在)
○教職員数　　４５名
文責：校長　戸部裕隆
※スマートフォンからもご覧になることができます。

実りゆく秋～１学期も残り１ヵ月～

夏休み明けから三週間が経ちました。今年もまた夏休み作品展には多く力作が揃いました。また、多くの皆様に展示作品をご覧いただき、本当に嬉しく思っているところです。頭や胸、背中からにじみ出てくる汗で衣服が体にまとわり付くような暑い日もありましたが、徐々に過ごしやすくなり、学習や読書、マラソン練習等にいそしむ元気あふれる五小っ子の姿を多く目にするようになってきました。

さて、実りの秋を迎え、各学年・学級では校内外の豊かな環境を生かし、教育計画に基づいた様々な学習活動を展開しています。社会の変化は私たちの想像以上に進んでおり、五小っ子にはその変化に柔軟に対応し、たくましく生き抜いてほしいと思っています。本校では、子どもの 10 年後 20 年後の姿をイメージしながら、小学校の段階で身に付けておくべき力は何かを話し合いながら指導を進めています。本県は８月下旬に報道された４月の全国的な学力調査では今年度もトップレベルの結果となり、本校においても指導の成果が表れる良好な結果となりました。しかしながら、この調査により測定できるのは学力の特定の一部分にしか過ぎません。平均正答率など一喜一憂することより、その結果をよく分析し、一人一人の今後の学習に生かすことが大事であると考えています。１年生から５年生までの日々の生活習慣や学習習慣の積み重ねをしっかりと６年生に繋げられるよう、各学年の基本的な知識・理解、思考力・判断力・表現力を育てるための授業づくりに引き続き力を注いでいるところです。

９／１　１・２年合同で枝豆の収穫

また、それ以上に育んでおかなければならない大切なことがあります。それは、規範意識をもち物事の善悪・道理をわきまえて行動する力、地域社会に自ら進んでかかわっていく力（社会性）、集団の中で折り合いを付けて生活していく力（協調性）等です。このような道徳心は、家庭と学校、地域の中で様々な経験を通して育まれるものです。

保護者の皆様にとりましては、学年が上がるにつれて子育ての悩みが増していくものですが、こうした力もしっかりと育むことができるよう、家庭・地域との連携・協働による取組を進めてまいります。

１学期も残すところあと１ヵ月。実りゆく秋を迎え、どうかご家庭でもお子さんへの励ましの言葉、誉め言葉をたっぷり注いでいただければ幸いです。

自転車のヘルメット、着用を！

秋の全国交通安全運動が２１日から３０日まで展開されます。今回の運動スローガンは『急がずに　マナーとゆとりで　交通安全』。重点の第一には、歩行中・自転車乗用中の交通事故防止を挙げています。昨年度事故統計をみると児童の事故発生は９月が最も多くなっています。特に、自転車が交差点で止まりきれずに車にぶつかったり、小路から大通りに出るとき飛び出したりして自動車と衝突する事故が多く発生しました。また、ヘルメット着用の有無が生死を分けるケースが圧倒的に多いそうです。「自分の命は自分で守る」ことを意識させ、家からちょっとそこまでであっても、自転車で送り出すときには必ずヘルメットを着用させるよう声かけをお願いいたします。

なお、『自転車安全利用五則』では、児童のヘルメット着用は保護者の努力義務となっています

【自転車による事故を防止するために】
①急な下り坂では、自転車を降りて歩く。
②小路から大通りに出るときに、立ち止まり左右を確認する。

★川柳クラブの作品から★～課題「顔」「走る」～

◎みんなのねえ顔をあつめパワーだす
４年　○○　　○
◎笑ってるうれしいことがあったんだ
５年　○○　　○
◎「走ろうよ」かげと一緒に鬼ごっこ
６年　○○　○○
◎コンパスはクルクル回るランナーだ
６年　○○　○○
◎友達がペン走らせる作文だ
４年　○○○○○